

「IT経営(運営)」 北関東トゥエンティワン流通事業協同組合

ITを活用した「収益性の高い物流業務」の一括管理

平成5年に群馬県内の中小運送事業者による組合を結成。その後、平成14年に流通業務効率化促進法等の認定を受けて、IT活用による新たなビジネスモデルを構築した。

住 所	〒379-2212 群馬県伊勢崎市掘下町480		
電 話 番 号	0270-62-9500	U R L	http://www.nk21.or.jp
設 立	平成5年12月	FAX 番 号	0270-63-1589
組 織 形 態	流通団地組合	出 資 金	175,400千円
主 な 業 種	一般貨物運送業、倉庫業	地 区	群馬県
組合専従者	34人	組 合 員 数	7人

■背景と目的

景気低迷が続く中で、物流の減少や受注単価のダウンなど中小物流事業者にとっても厳しい経営状況が続いていた。この状況を打破すべく、平成14年に関東運輸局の「中小企業流通業務効率化事業」及び群馬県の「高度化事業」の認定を受けて、IT活用による新ビジネスモデルを目指したプロジェクトチームが結成された。その骨子は、食品輸送を主たる事業領域として、高度な輸送品質を保証して荷主の満足度を高めること、生産性向上により事業収益を高めること、組合員に対する収益貢献度を高めること、であった。

■事業・活動の内容

IT活用による事業活動の主な内容は、①社内LANの構築(社内情報の一元管理、ホームページの作成)、②EOSによる受発注対応、③的確な配送情報を提供する位置情報探索システムの導入、④倉庫管理システムの構築(入出庫・在庫管理、温度管理の徹底による食品の品質保持)等である。

また、実施上の工夫として、①年中無休かつ24時間営業体制、②自家発電装置を所有することによる災害時緊急対策と電力不足時対応等、顧客の様々なニーズに応えている。

■成果・効果

組合にもたらした事業の成果として、①第一に売上増加により収益基盤が磐石となったことがあげられる。さらに、業務改善効果として、②着荷の時間指定かつ多頻度小口配送を可能にしたことによる顧客満足度の向上、③増大する荷扱いの大量処理を可能とした生産性の向上、④多様に発生するムダを大幅に減少させたことによる経費削減、⑤社内情報の共有化がもたらした従業員のモチベーションアップ、等があげられる。

また、組合員にもたらした成果としては、①組合受注の75%を組合員に発注(1社平均1億円超)していることから組合員への高い収益貢献度、②組合事業に対する満足度向上による結束力の強化、等が挙げられる。さらに地域貢献として多数の雇用創出、24時間営業体制に伴う地域防災体制の提供などがあげられる。

なお、今後は組合員外企業とも連携して、さらなる収益基盤の拡大を視野に入れた営業展開を目指している。



倉庫管理システム



倉庫の様子